

令和3年度第8回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和4年2月1日（火）13：30～14：25 教授会室

出席者： 廣川理事長（議長）、青木副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、井手環境科学研究院長、南川先端工学研究院長、棚瀬人間文化学研究院長、伊丹人間看護学研究院長、村上環境科学部長、徳満工学部長、京楽人間文化学部長、糸島人間看護学部長、八里事務局次長、笹田委員、澤委員、矢吹委員

事務局： 山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、武田学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、塚本参事、杉田課長補佐

令和3年度第7回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、原案のとおり承認された。

議 題

審議事項

1 令和4年度計画（素案）について

寺村経営企画課長より資料に基づき説明があった。学内にも意見を照会中であるが、委員から意見があれば事務局あて提出することとし、次回教育研究評議会にて計画案を審議することとされた。

報告事項

1 新型コロナウイルス感染症にかかる危機対策本部本部員会議について
青木副理事長より資料に基づき報告があった。

2 学生の退学・休学・復学について
山根教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。

3 令和3年度学位記授与式の実施について
武田学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。

4 令和4年度入学式の実施について
山田総務課長より資料に基づき報告があった。

5 令和4年度学校推薦型選抜等特別選抜試験の合格状況について
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。

6 各委員会等の結果の概要について

(1) 令和3年度第9回衛生委員会

(2) 令和3年度第10回衛生委員会

(3) 令和3年度第2回学生支援委員会

(4) 令和3年度第5回入学試験委員会

- (5) 令和3年度第6回入学試験委員会
- (6) 令和3年度第6回国際交流委員会
- (7) 令和3年度第4回共通教育運営会議

[主な意見・質疑等]

- ・ 学部生の退学者数について、経年変化で、どのように推移しているか。
また、学部生の休学者のうち、病気療養を理由とする者について、人間文化学部は、他学部と比較すると多い状況にあるが、身体的なものか精神的なものか、また、復学に向けた対応についてお伺いしたい。
- 確認のうえ、あらためて報告させていただくが、心の面では学生相談室で対応している学生もおり、学部学科と連携して、復学できるよう努めている。
- ・ 休学者の理由についてその他とあり、人数も少なくないが、具体的にどのような事情か。
- 進路再考や就職活動など表に示す理由以外に個人や家庭の事情や個人的な活動などの事情によるものであるが、学部学科に状況を確認するなど連携して、個別に必要な対応を行っている。

7 令和4年度会議開催予定について

山田総務課長より資料に基づき報告があった。

なお、3月の一般選抜入試日程と会議日程が重複している可能性があり、確認することとされた。

その他

- ・ 最近、新聞報道等で、竹林の整備や粉せっけんのデザインなど県大生が様々な分野で活躍をしている記事を見ることも多く、また、先生方も彦根市や県内でご活躍をいただいております、非常にうれしく感じています。
最近、彦根市長が、廃村となった男鬼集落を活用した町おこしを考えておられるが、そういった中で、今、県立大学の学生さんが地域活動の一環として関与していただいております感謝しています。
- 竹林整備や男鬼集落での活動はいずれも近江楽座の取組で、男鬼については今年度からスタートし本学の学生が地域の方とコミュニケーションを取りながら活動を行っており、行政にもバックアップしていただけるとより良いかたちになると考えており、こういった取組等について我々も学生に発信をお願いしている。
学校での学びも重要であるが、近江楽座など学外での学びができることについても発信して県大の魅力をアップできるよう学生と一緒に取り組んでいきたい。